

『住みよい安全と安心のまちづくり』

地域・学校・企業が協働で横断旗入スタンドを組立・設置し地域の交通安全を推進しよう！

○エントリー団体

黒沢尻北地区地域学校協働本部
黒沢尻北地区自治振興協議会

○コラボメンバー(役割分担)

北上市立黒沢尻北小学校
：事業全体への参加
北上市立上野中学校
：「児童・生徒と語る会」への参加
丸片機水工業株式会社
：横断旗入スタンド組立・設置のサポート



○事業への思い・解決したい課題

地域が一体になって交通事故を無くし、安心安全の黒沢尻北地区を推進します。

○コラボの経緯

令和5年9月、黒沢尻北小3年生と保護者の皆さんと一緒に、地域の皆さん、黒沢尻北地区地域学校協働本部メンバーで、地区内を点検し、危険箇所をとりまとめました。その結果、交通量が多く「横断歩道でも怖い」という場所が明らかになりました。その後、黒北小・上野中の「児童・生徒と語る会」でも同様の意見が出されたことから、児童・生徒の声を受けて黒北地区自治振興協議会は横断歩道に横断旗入スタンドを設置することを決めました。そして、黒北地区内企業の丸片機水工業株式会社が、創業記念日に合わせ地域貢献活動として協力を申し出てくれました。

○具体的な取り組み内容

令和6年6月に黒沢尻北小の児童の皆さんが横断旗入スタンドを組立てました。さらに7月には、丸片機水工業の全従業員の皆さんが残りの横断旗入スタンドを組立て、対象の市道13か所に設置しました。さらに9月には県道相去飯豊線4か所に横断旗入スタンドを設置しました。

○コラボの効果

横断旗入スタンドと新しい旗を置いたことで児童・生徒だけでなく歩行者の安全確保とドライバーの意識向上の機会となりました。また、新聞、自治協だより等に活動が掲載されたことで地域住民の交通安全の意識向上につながりました。

このように、学校、地域の安全安心についての要望を集約し、対策を行動に移したことで、交通安全について考えるだけでなく、高い啓発効果が生まれました。

○今後の展開

これまでの点検活動の結果から、県道・市道とも未設置の横断歩道があるので、優先度を決めて設置を進めるとともに、啓発活動も続けていきたいと思っています。